

# 3月1日(月)～7日(日)は、子ども予防接種週間です

お子さんの予防接種は順調に進んでいますか？

保育園、幼稚園、小学校、中学校に通うようになると外出の機会が増え、感染症にかかる可能性が高くなります。お子さん自身がかかるだけでなく友達や家族に感染し、周囲に広がりかねません。それを予防するために、予防接種で免疫をつけることが必要になります。お子さんの予防接種について、接種忘れがないか、今一度母子健康手帳で確認してみましょう。

## 集団接種（保健センターで実施）

予防接種名	回数	接種する時期
BCG	1回	6か月未満
DPT1期 (ジフテリア・百日せき・破傷風混合)	初回：3回 追加：1回	初回：3か月～7歳6か月未満 追加：初回3回目の接種1年後～7歳6か月未満
急性灰白髄炎（ポリオ）	2回	3か月～7歳6か月未満



## 個別接種（市内実施医療機関で実施）

予防接種名	回数	接種する時期
MR（麻しん・風しん混合）	1期 1回	満1歳～2歳未満
	2期 1回	5歳～7歳でH22年度に小学校入学の方
	3期 1回	12～13歳（中学1年生）
	4期 1回	17～18歳（高校3年生）
DT（ジフテリア・破傷風混合）	2期 1回	11～12歳（小学6年生）

予診票を紛失した方や、ご不明な点がありましたら、お問い合わせください。

問合せ先 いきいき広場内 保健福祉グループ ☎52-9871

## 女性も生活習慣病に注意しよう！



女性は男性に比べ、生活習慣病にはなりにくいといわれます。しかし、更年期を迎えると、これまで女性のからだを病気から守ってくれた「女性ホルモン」の働きが低下します。更年期障害だけでなく、加齢と共に生活習慣病の発症率も上昇します。閉経を迎える前に食べすぎや運動不足など不健康な生活習慣を見直しましょう。

### 女性ホルモンの役割

- ☆脂質代謝を調整し、動脈硬化を防ぐ
- ☆血圧をコントロールする
- ☆血糖値を正常に保つ
- ☆内臓脂肪の燃焼を促す

閉経＝女性ホルモン減少

### 50歳ごろ

- ★悪玉コレステロールが増加し、血液の流れが悪くなる
- ★血管が細くなったり、弾力を失う
- ★内臓脂肪の増加（肥満）で代謝異常を引き起こし、生活習慣病（脂質異常症、高血圧、糖尿病）を引き起こす



## 女性の健康週間

2010年3月1日(月)～3月8日(月)

ご自分と家族のために、女性特有のがん検診をぜひ受けてください！



### ●子宮頸がん検診

医療機関：高浜愛レディースクリニック

電話：54-5161

診療時間：平日 9:00 ～ 12:00

16:00 ～ 18:30

土曜 9:00 ～ 14:00

休診日：水・日曜日

対象：20歳以上の女性

費用：1,200円（75歳以上600円）

### ●乳がん検診

医療機関：刈谷豊田総合病院高浜分院

電話：52-5522

予約受付時間：月～金曜日および第1土曜日

9:00～17:00

（病院休診日を除く）

対象：20歳以上の女性

費用：1,300円（75歳以上650円）

問合せ先 いきいき広場内 保健福祉グループ ☎52-9871